

学会等受賞論文の概要

受賞者	荒金 恵太（社会資本マネジメント研究センター緑化生態研究室） 【論文共著者】 西村 亮彦（社会資本マネジメント研究センター緑化生態研究室） 舟久保 敏（同上）
論文題目	緑の基本計画における防災機能の位置づけに関する考察
授与機関	公益社団法人 日本造園学会
受賞時期	平成29年5月
受賞内容	日本造園学会全国大会ベストペーパー賞
論文概要	<p>本研究は、政令指定都市、特別区、中核市において最近10年間で策定・改訂された緑の基本計画72計画を対象に、公園、道路、河川、住宅、農地などのさまざまな都市のみどりが、火災、津波、水害などの各種の災害に対してどのような防災上の役割を担うとされているのか、その位置づけの動向を整理した。</p> <p>その結果、全体的な傾向としては、大規模地震に伴う火災の延焼の遅延・防止や災害時の避難の場あるいは避難路として公園や道路のみどりを位置づけた計画が多数みられた。</p> <p>また、さまざまなみどりを組み合わせた津波被害の軽減や都市型水害の軽減を計画に位置づけられている例も確認され、このような事例は少数ながらも緑の基本計画の新たな動きと考えられた。</p> <p>みどりを活用した防災・減災対策の一層の推進に向けた今後の課題として、みどりが有する防災機能の効果の検証など、計画策定や施策実現に有効な科学的・技術的知見の更なる蓄積・共有の必要性が指摘された。</p>